

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S13 -	施策名	スポーツターミナル構想			
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課	総務部、福祉部、教育委員会			
基本情報	総合計画	基本方針	4	文化をみがき、人が輝くまち		
		分野別項目	5	だれもが楽しむ生涯スポーツを進める		
		施策の進め方	2	スポーツ施設の再整備		
	まちづくり行程表	フラッグ	F2	「あんしん」～助けがなかったら生きていけない人は全力で守る～		
		政策分類	7	健康づくりの輪を広げ、いくつになっても元気で輝く		
その他(関係法令、要綱等)	—					
施策開始の背景、経緯等	第5次総合計画の主要プロジェクトである「健康プロジェクト『ながくてアクティブ構想』」において、健康づくりセンターと多目的スポーツ機能を備えた健康スポーツ拠点「スポーツターミナル」の整備が位置づけられている。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) スポーツ施設整備等基本構想の策定 スポーツと健康づくりの活動拠点となるスポーツターミナルの基本的な考え方を示すとともに、市のスポーツ推進の考え方を示している。また、既存スポーツ施設の今後の基本方針を定めた。なお、スポーツターミナルの整備についてはPPP(公民連携)手法を検討していることが明記されている。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) スポーツターミナル、既存スポーツ施設				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) スポーツターミナルの整備、既存スポーツ施設の安定した施設整備・運営				
	施策に係る主なコスト	① 特になし	千円	②	千円	
目標・成果推移	施策に係る取組	28年度	29年度	30年度	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		目標	目標	目標	目標	目標
	スポーツ施設整備等基本構想策定	施設利用者アンケートの実施。基本構想策定に向けた外部組織を結成。他事例の研究を行う。基本構想の策定完了。	スポーツターミナル整備に向けた、公民連携の需要調査及び公民連携手法の研究。	スポーツ施設等整備計画策定に着手し、整備基本方針及びコンセプトを検討する。また、機能や施設規模の検討を行う。	スポーツターミナル整備の整備地の選定完了。土地収用を進める。公民連携手法による施設整備の業者選定に着手。	スポーツターミナル整備工事着手。
		実績	実績			
	B	施設利用者アンケートを実施し、延べ1,139人参加。スポーツ施設整備基本構想策定委員会を組織し、延べ5回の会議を実施。3施設の事例研究を実施。基本構想の策定を完了した。	庁内組織としてスポーツターミナル整備に向けた連絡会を立ち上げ、スポーツと健康づくりの連携、公民連携手法に関する意見交換を実施。需要調査として民間事業者を対象とした簡易サウンディング調査を実施。			
		目標	目標	目標	目標	目標
環境変化	他市町での取組状況や施策を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 現在の枚ヶ池体育館は、人口2万人規模を想定して建設された体育館であり、現在の人口規模に対する市民のスポーツ需要に応えきれない。また、施設建設からの年数が経過していることから、人口の増加に合わせて増えた、多種多様なスポーツニーズに対応できていない現状もある。				
		実績	実績			
改善状況	前年度からの改善点	(何をどのような状態に改善したのか) 基本構想に市民の意見を取り入れるべく施設利用者アンケートなどした。また、スポーツ分野で見識を持つ学識経験者や市内のスポーツ・健康づくり関連団体の代表者等の意見も取り入れた。				
		目標達成状況	(目標・成果推移に対する達成状況や進捗状況など) 基本構想の策定をしたため、目標達成したと考える。			
評価	課題	(目標達成状況を踏まえ、課題を整理) スポーツターミナル整備に向けて、施設の建設用地確保や施設の建設・運営手法等を検討していく必要がある。				
		今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 財政負担の低減を前提に、スポーツターミナル整備に向け、公民連携手法等の新しい施設整備手法の検討が必要。スポーツターミナル整備の建設地についても庁内関係部局と調整する必要がある。			